

四代目けんた社長の

ヤマモク通信

第10号
2017年12月

■■■このヤマモク通信は私たちとご縁のあった方に隔月発行で差し上げております■■■

◆補助金を通り、HPをリニューアルできました!◆

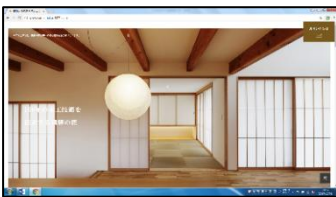
こんにちは! 山口木工所代表の山口研太です。ヤマモク通信第10号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、実は先日、山口木工所のHPを大幅リニューアルいたしました! 遡ること一年以上前、私はHPをリニューアルしたいと思うようになりました、建築家の先生や工務店が見て「ここなら安心して任せられる、大丈夫だ」と思ってもらえるような、そんなHPにしたいと考えていました。ただ、誰に依頼すればいいのかわからず、時間ばかりが過ぎていきました。

そんなとき、たまたま知り合いの社長が名古屋のHP制作会社さんを紹介してくれまして、まず話を聞いてみることに。すると、「建築関係の会社は200~300万掛けているのが普通です」と言われ、想定外でびっくりしてしまい、見積もりはもらったのですが、一度、諦めておりました。

そこからまた月日が流れ、今度は経営者仲間から商工会議所の小規模事業者持続化補助金というものを教えてもらいました。さっそくそれにトライしてみたところ、なんと通りまして、名古屋のHP制作会社さんに、改めて予算内のできる範囲の(シンプルな形での)制作の提案をしてもらい、やっとゴーサインを出すことができました。

そして、今回、新しいHPの制作が進んでいく中で、私はある気づきを得ました。それは“聞き手の大切さ”です。普段、私は作ることを依頼され、話を聞く側です。ただ、今回は作ることを依頼し、話を聞いてもらう側でした。なかなか自分の想いを上手く伝えられない中で、聞き手の人が上手に引き出してくれたり、アイデアが膨らむような質問をしてくれると、その中で新たな発見と



↑HPのトップページです

言いますか、自分が本当にやりたかったことに気がつくこともできます。もし、聞き手が言葉の表面だけしか受け取っていなければ、おそらく、実際にできあがるものも満足のいかない表面的なものになってしまうと思うのです。今回、改めて聞き手の大切さにも気づかされました。というわけで、是非一度 **山口木工所** と検索してみてください(笑)。

◆編集後記◆

今回もまた最後までお読みいただき、どうもありがとうございます! さて、息子が今ベイブレードというものにハマっています。一言で言うとベーゴマの現代版。3つのパーツからなるそのコマを自分で作るのですが、その組み合わせは無限大。様々な特徴を持つコマができ、そして、対戦ができます。テレビゲームではないので、私でもそれなりに楽しめております(笑)。山口研太

■ヤマモク通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが 0578-82-0489 までご連絡をお願いいたします■

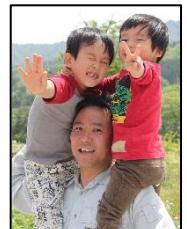
【発行者プロフィール】

- ◆名前: 山口 研太(やまぐち けんた) ◆生年月日: 1976年9月26日 ◆血液型: A型
- ◆出身地: 飛騨市神岡町 ◆出身学校: 斐太高校、上智大学(経済学部経営学科)
- ◆家族構成: 両親・私・妻・長男(7歳)・次男(5歳)の6人家族 ◆趣味: サッカ観戦(TVで)

【発行元】

有限会社山口木工所 〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿 180-6

TEL: 0578-82-0489 FAX: 0578-82-0472 山口携帯: 090-4831-9047



山口 研太